

## 平成27年度定時総会並びに平成28年度理事会を開催

### ～平成28年度事業計画・予算案など承認～

#### 【総会の概要】

去る2月5日(金)、国際ホテル松山において加盟倶楽部から38名が出席し(委任状を含め全59倶楽部が参加)、四国ゴルフ連盟定時総会が開催された。

会議では大亀会長から「ゴルフ界を取り巻く環境はまだまだ厳しいものがあるが、今年度から新しく四国女子シニアゴルフ大会を開催するなど、連盟事業を一層充実し、ゴルフの活性化に取り組んでいきたい」とのあいさつがあり、議事案件を審議した結果、全ての議案が原案どおり可決承認された。

#### ～承認・議決事項～

- ◆平成27年度事業報告・収支決算
- ◆平成28年度事業計画・収支予算



#### 【理事会の概要】

上記総会前後に理事会を開催。

#### ～承認・議決事項～

- ◆各委員会・委員の選任

##### (総務委員会)

欠員に伴う後任委員の選任

委員 鈴木健壽(徳島CC)、玉木一将(アルファ津田CC)

- ◆平成28年度日本ゴルフ協会分科委員会委員候補者の推薦

##### (総務委員会)

委員 清水康文(留任)

税対策部会 鈴木健壽(新任)

##### (規則委員会)

委員 佐井重久(新任)

##### (競技委員会)

政策部会 山中健太郎(留任)

男子競技運営部会 佐井重久(新任)

女子競技運営部会 坂本晴美、武井峰子、二宮 薫(以上留任)

##### (ハンディキャップ委員会)

副委員長 真鍋彦介(留任)

コースレーティング担当 坪井 優(新任)

##### (競技者育成強化推進本部)

普及部会 川西章子(留任)

発掘育成部会 森 茂幸(留任)

# 平成28年度ジュニアゴルファー 四国地区指定強化選手を選定

平成27年12月1日、第2回ジュニア委員会が開催され、次年度の四国地区指定強化選手が選定された。選定に当たっては平成27年度の四国小学生大会、四国ジュニア選手権、四国学年別チャンピオン決定戦の成績などを参考に、プレー態度やマナーなど四国を代表するジュニアゴルファーとしてふさわしいかどうかを検討された。

選定された平成28年度の四国地区指定強化選手は下表のとおり。

なお、指定された強化選手を対象に、第1回研修会が2月7日(日)高松市国分寺橘ノ丘総合運動公園で開催され、続いて第2回研修会が4月3日(日)同所で開催される予定。今後、合宿等を含む研修を重ね、ナショナルチーム入りを目指す選手の育成に取り組んでいくことにしている。



## ●男子強化選手

名 前	県名	学 年 (4月進級後)	期数
杉原 大河	徳島	高2	2
公受 将輝	愛媛	高2	2
三倉 誠生	香川	高2	1
落合 凌	香川	高1	4
加藤 涉	香川	高1	4
吉本 翔雄	香川	高1	4
中川 聖太	徳島	高1	3
岡田 晃平	高知	中3	3
野田倫汰郎	香川	中3	2
香川 凜央	愛媛	中3	2
亀井 壮汰	香川	中3	1
成松 翔	徳島	中2	3
杉原 光紀	香川	中2	3
香川 大樹	愛媛	中2	3
東 拓未	香川	中2	2
竹内 瑛信	愛媛	中2	2
加藤 将	香川	中1	2
古川惣一郎	徳島	中1	2
田村 軍馬	愛媛	小6	1

## ●女子強化選手

名 前	県名	学 年 (4月進級後)	期数
吉原奈生子	香川	高2	4
中野 なゆ	高知	高2	3
松原 果音	香川	高2	1
手束 雅	徳島	高1	4
山本 唯加	高知	高1	4
鴻上みらい	愛媛	高1	4
岡田 美桜	徳島	高1	2
大西 菜生	愛媛	高1	1
三瀬 舞凜	愛媛	中3	3
石川 夢香	愛媛	中3	2
吉本 早織	香川	中2	2
田村 和	愛媛	中2	2
小林 実夢	香川	中2	2
村上 美空	愛媛	中1	2
島勝ひなた	徳島	中1	2
三瀬 舞愛	愛媛	中1	2
中村 真菜	高知	中1	2

# 第68回四国グランドシニア会秋季競技

=松山ゴルフ倶楽部 (11/13) =

四国ゴルフ連盟加盟倶楽部会員の有志 (男 70歳・女 60歳以上) で組織する四国グランドシニア会の第68回秋季ゴルフ競技が、平成27年11月13日、松山ゴルフ倶楽部で開催された。参加者は男性54名、女性1名、総数55名。

1年に1度秋季大会だけで闘われる選手権の部で、松岡孝雄さん (エリエールG) が優勝、アンダーハンディの部では大山巖さん (新琴南G) が優勝した。

今回は4月25日 (月) 四国カントリークラブです。



松岡孝雄さん

## 第68回四国グランドシニア会秋季競技 (Par72 男子: 5,556yd 女子: 5,130yd)

順位	氏名	所属	NET	GRSS
優勝	大山 巖	新琴南G	65	85
2	田井能国男	松山G	66	90
3	尾鼻 勝吉	こんぴらLG	67	91
4	松岡 孝雄	エリエールG	68	74
5	亀田 勝彦	松山G	68	84
6	森末 元光	こんぴらLG	68	88
7	兎子尾正二	高松ゴールドC	69	86
8	鍋坂 英憲	鮎滝C	69	79
9	山田 太郎	ロイヤル高松C	70	79
10	砂野 哲彦	松山G	70	87

### 【選手権の部】

順位	氏名	所属	GRSS
優勝	松岡 孝雄	エリエールG	74
2	黒河 清	新居浜C	78
3	堀川 昌俊	鮎滝C	78

### 【80歳以上ベスグロ】

小野 忠夫	こんぴらLG	79
-------	--------	----

### 【女子ベスグロ】

武井 峰子	こんぴらLG	86
-------	--------	----

## 〈直感とゴルフ〉

物事を判断するときに長い思考の果てにする決定と、直感による決定とあります。特にゴルフではインスピレーション (直感) が大事だと言われています。国語辞典によると直感とは理性によらず感覚的に真相を捉えること、つまり人間の思考に頼らないこと。我々は物事を捉えるとき普通であれば五感を使って捉えています。五感とは視覚、聴覚、味覚、嗅覚、触覚です。この五感で捉えたものが神経を伝わって脳に行き、そこでそのものが何であるかを判別し、次にどうしたらいいか考え判断し、次の段階で決断して実行に移るのです。直感とはそれらの道程を通らずに五感の一つで捉えたものを反射的に判別、判断、決断が行われ行動へと移っていくのです。ひらめき、さえ、または動物的な感、場合によっては第六感 (多少違いがありますが) というものと同じです。

我々のゴルフで一番大事なものは視覚です。その視覚によって情報を得て、その情報でいろんなことを判断して次の行動に移ります。例えばグリーンに上がってボールをマークして取り上げたとき、確かに一度ラインをチラッと見たはずですが。その時、どこが高いか。芝芽はどちらに流れているか、距離はどのくらいかを感覚的に捉えて、次にパットはどう打てばいいか決めてしまうのを直感による決定と言えます。その方がいい結果を得ることが多いのです。そういう意味では視覚が非常に大事になりますので目は大事に守りましょう。では我々の直感をどうしたらさえさせることができるかと言いますと、これも矢張り訓練と練習が大事です。例えばアプローチの場合、幾ら有るかということを知覚的に知るためには、最初は実際に計ってみて何ヤードあるかということを入念に練習をします。その結果チラッと見ただけで何ヤードあるか解るようになります。そうなりますと直観力がさえてきてゴルフも速くなりスコアも上がるのです。特にグリーンの上であちらこちらから眺めるよりもいい結果が生まれることが多々あるのです。最近、ゴルフが遅いと言われていますが、その防止にもなります。

(手島皓一)

ギ  
ャ  
ラ  
リ  
ー  
席

## わがコースの名物ホール その7

### 大洲ゴルフ倶楽部

インコース 16番ホール  
PAR 5 (BT535Y、RT526Y)

当倶楽部は昭和30年代～40年代、設計の3傑の一人といわれた、自然の形にこだわる手法の人；佐藤儀一氏の設計により、昭和41年開業のゴルフ場です。

その中であげさせていただくのは、インコースの16番ホールです。お客様がつけたニックネーム、通称“馬の背”と呼んでいただくパー5のロングホールです。当コースでは一番距離のあるホールです。

第1打は谷越えとなりますが、2打目からのコースの景色が、途中狭いくびれたフェアウェイになっており、まさに“馬の背”になっています。正確性と距離をもって、この“馬の背”を越えれば、広いフェアウェイが待っています。この難所をいかに切り抜けるか、まさにコース攻めの戦略を問われるスリリングなポイントです。プレーヤーは、プレー後に、このコースのショットの話に花が咲きます。



## わがコースの名物ホール その8

### 鳴門カントリークラブ

12番ホール  
Par4 (BT377Y、RT368Y)

12番ホールは、東に淡路島・南に鳴門市街・北に小豆島を眼下に望む、三方海の見える風光明媚な打ちおろしミドルホールです。ティショットはウチノ海と山々の雄大な景色に向かってショットする印象深いホールです。

特に南風が吹くとボールコントロールがままならない難コースとなり、自然に挑戦する醍醐味が味わえます。



## 〈事務局からのお知らせ〉

### ◆ジュニアゴルファー頑張れ

全国の各地区で中学生・高校生を中心に地区指定強化選手を選定し、ジュニアゴルファーの強化に当たっています。

昨年から日本ゴルフ協会（JGA）が主催する、地区指定強化選手の合同合宿や対抗戦、更にはグアム合宿などが企画されることになり、施策が充実されてきました。

このうち、今年1月に開催された地区対抗戦では、8チーム中四国チームは男子2位、女子4位という好成績を残すことができました。

またグアム合宿は、これまでナショナルチームを対象に行っていましたが、地区指定強化選手も対象になったもので、四国からも2名が選ばれました。

今年から四国地区の強化選手も全国に並んで高校生にまで拡大、人数も36名と増加しました。

全国に、いや世界に飛躍してほしい、そう願っています。

### ◆グランドシニア会春季大会のお知らせ

4月25日（月）四国カントリークラブ（徳島県）で開催します。参加資格は、四国ゴルフ連盟に加盟している倶楽部の会員で、数え歳男子70才以上、女子60才以上です。お仲間を誘い合わせて是非、ご参加ください。

特に女性の方には賞品がかなりの確率で当たります。